# 『アルプラクラス』『アリッツ』 戸先錠　組立取付説明書

| 説明書番号 | |
|---|---|
| MN−1467 | |
| 表 | 改−2 |

◪ 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

| 絵表示 | 意　味 |
|---|---|
| お願い | 取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。 |

**お願い** 外付サッシには取付けできません。(柱･建具にあたる可能性があります。)

**お願い** 突合框には取付けできません。

**お願い** 上框一体換気框（マドタイプ）を取付けた場合、本商品を取付けることができません。別体換気框をお使い頂くようお願い致します。

◪ 本製品の明細は以下の通りです。

| |
|---|
| 戸先錠本体、ビスカバー、台座スペーサー、引手スペーサー<br>台座ブラケット、本体取付ビスセット、障子ストッパーセット |
| ストライク、ストライクベース、ストライク取付ビスセット |

※仕様により梱包内容が異なります。

◪ 用意する工具

メジャー、ノギス、ドリル(φ3.5、φ4.5、φ8)

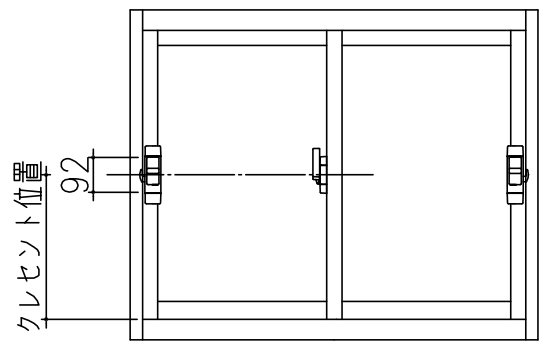
## ◪ 戸先錠取付け位置の確認

**お願い** 取付け孔が外側の船底引手にかからないようにして下さい。(ターンナットでは固定できません。)

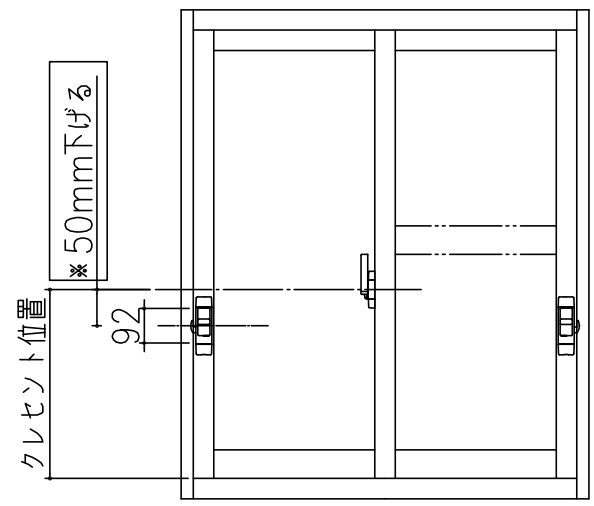
**お願い** 内観側のみ取付が可能です。(外側は網戸が使用できなくなります。)

**お願い** 戸先錠を座金組込みネジでビス止めする際に手廻しドライバーをご使用下さい。
締め付けトルクの強い充電式ドライバーを使用されると
ネジ持ちが空回りしネジが効かなくなる恐れがあります。

マドタイプ

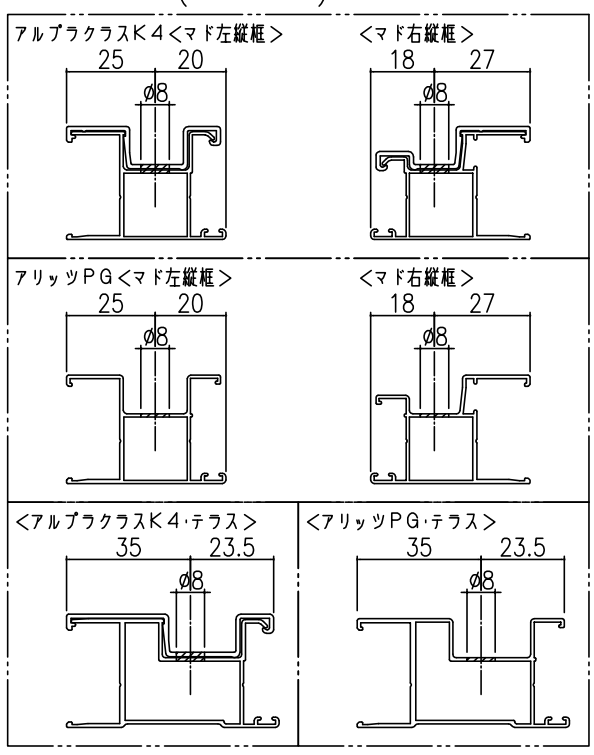



テラスタイプ




## ◪ 戸先錠の取付け

1．縦框に戸先錠の取付け位置出しを行い
下図を参照し孔明け加工(ドリルφ8)を行います。【図−1】




**お願い** 框を貫通させない様注意して孔明け加工を行って下さい。

2．ターンナットを下図のように框L方向に平行に少し回転させながら加工孔へ差し込みます。

3．引手スペーサーを所定の位置に設置します。【図−2】
方向性がありますので向きに注意して下さい。

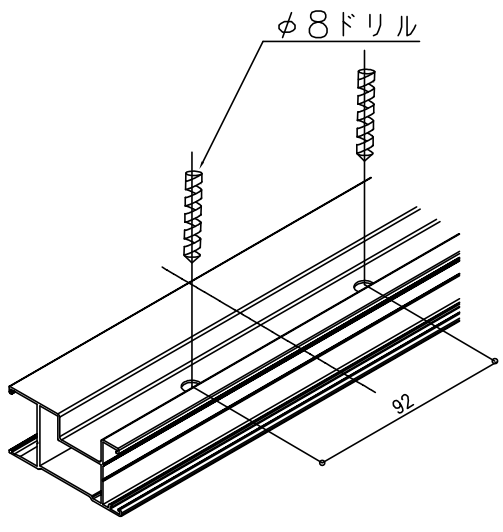
4．スペーサー取付けビスで台座ブラケットを取付けます。
取付けビスを一旦逆転(1〜2回)させ
→正転しネジ込みます。

5．台座スペーサーをブラケットに嵌め込みます。【図−3】

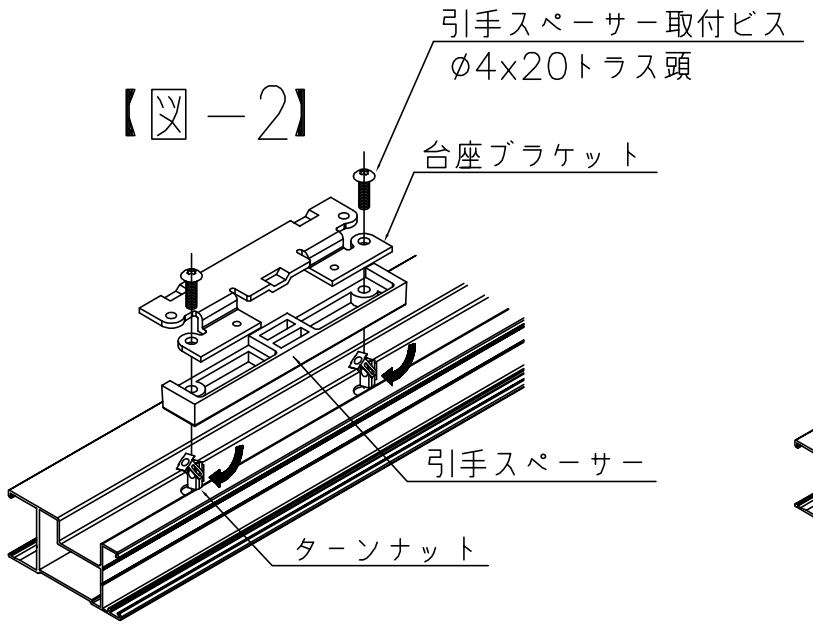
6．座金組込みネジで戸先錠を取付けます。

7．ビスカバーを上方向より差込みます。

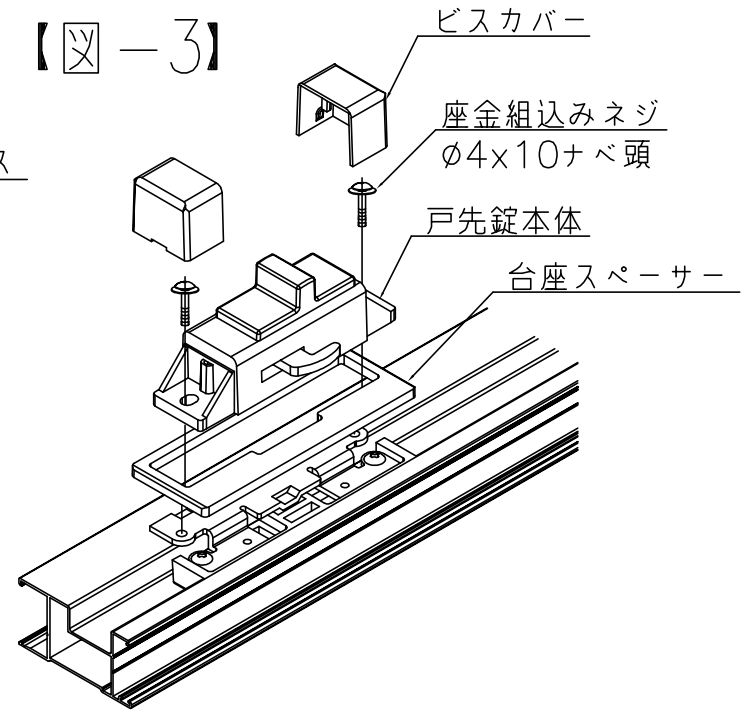
【図−1】 図は、内障子(右縦框)を示す。




【図−2】




【図−3】

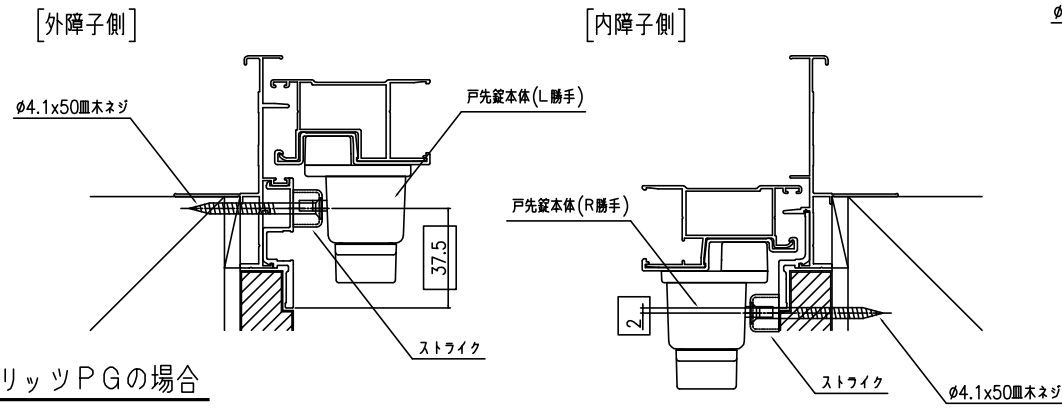


| 説明書番号 |
| --- |
| MN−1467 |
| 裏 改−2 |

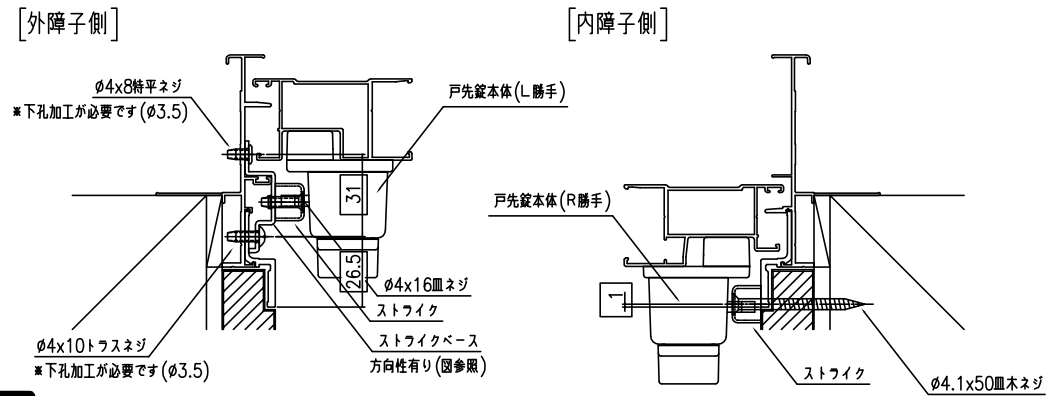
## ◪ ストライクの取付け

**お願い** ストライクの取付けは戸先錠を取付けた後に行って下さい。

### ■アルプラクラスK４の場合




### ■アリッツＰＧの場合

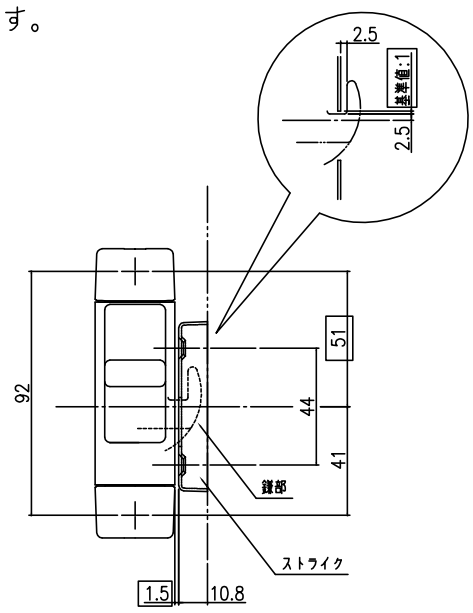



**お願い** ストライクベースを取付ける際に下孔加工（ドリルø3.5）が必要です。

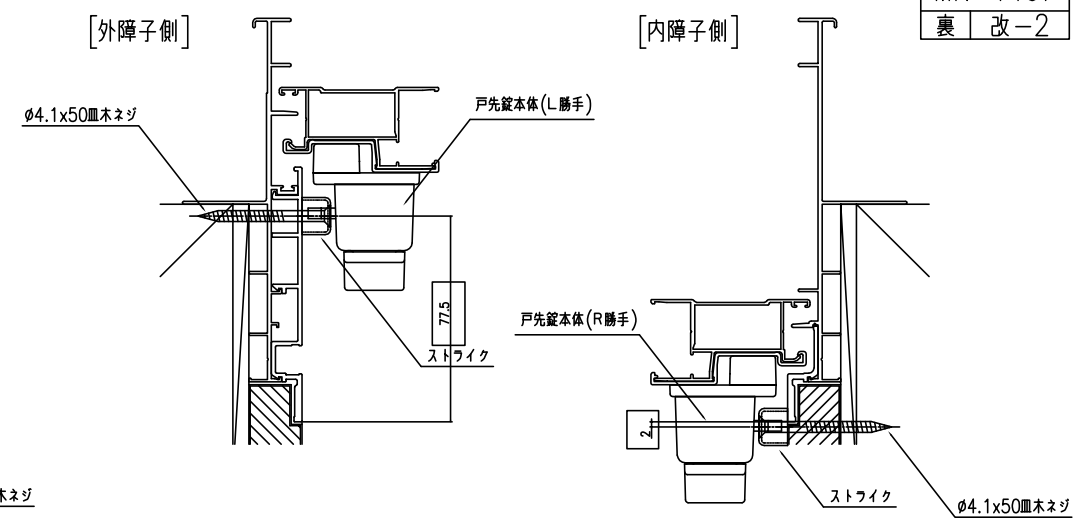
**お願い** ストライクを取付ける前に鎌の作動を確認し、位置出しを行って下さい。

1．戸先錠に合わせて縦枠にストライク取付け位置出しを行います。
外障子側（左縦枠）については、製品によって取付け方が異なります。
下図を参照し孔明け加工及びビス止めを行って下さい。

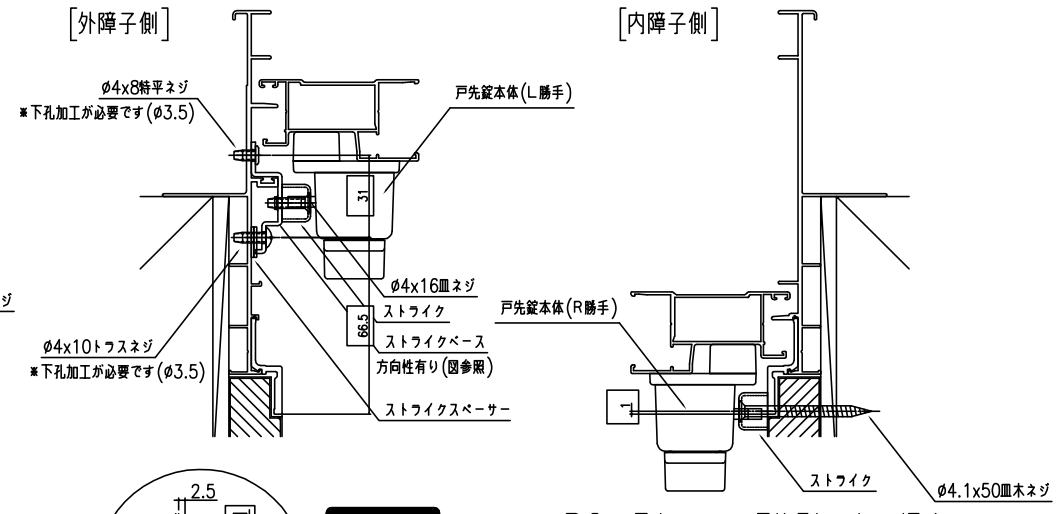
■ストライクの取付け高さについて（内、外共通）
ストライクの高さ位置は、下図を参考に取付けて下さい。
鎌とストライクとのクリアラスは１ｍｍとします。




### ■アルプラクラスK４・３本レール３枚引き窓の場合

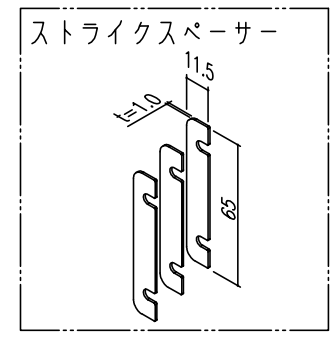



### ■アリッツＰＧ・３本レール３枚引き窓の場合




**お願い** アリッツPG・3本レール3枚引き窓の場合は、ストライクベース下に同梱のストライクスペーサーを2枚挿み、高さ調整を行って下さい。

**お願い** 額縁にしゃくりが無い場合は、同梱のストライクスペーサーにて高さ調整を行って下さい。




## ◪ ストッパーの取付け

**お願い** 上框・下框ストッパーの取付けは障子を組む前に行って下さい。

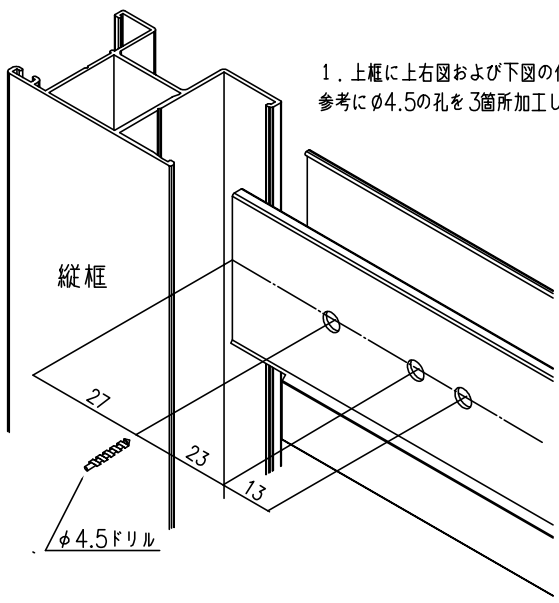
**お願い** 取付けはマドの場合は上框に、テラスの場合は下框に取付けて下さい。

**お願い** 障子ストッパーは内障子に取付けて下さい。(外観側)

**お願い** 框を貫通させない様注意して孔明け加工を行って下さい。

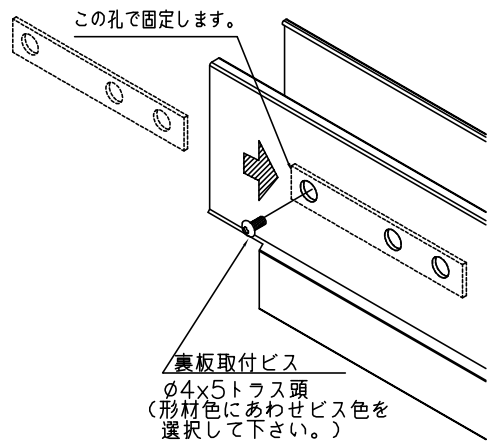
**お願い** 戸先錠を3本レール3枚引き窓に取付ける場合、ストッパーは必要ありません。

### ■マドタイプに取付ける場合

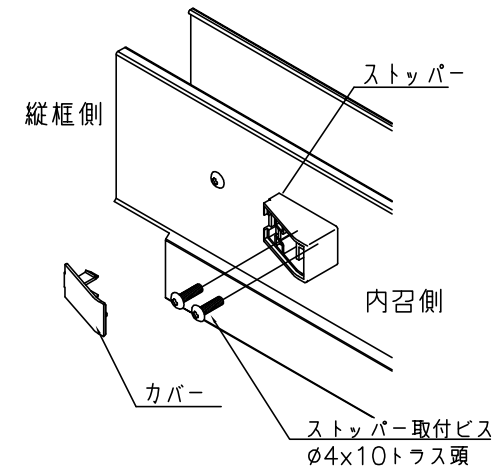



1．上框に上右図および下図の位置を参考にø4.5の孔を3箇所加工します。

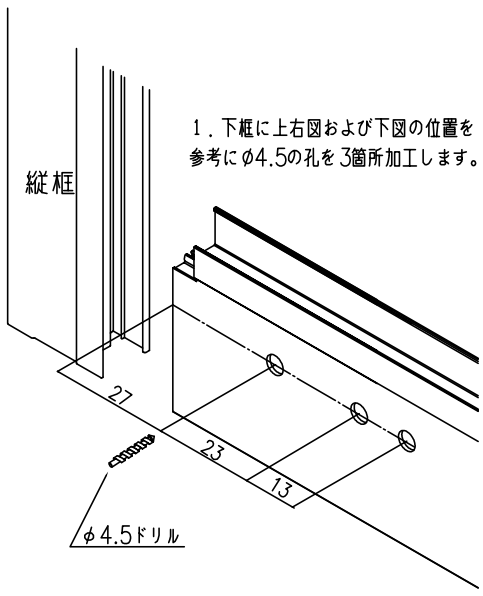
2．上框に裏板を下図の方向から挿入し加工孔にあわせて捨てビスで固定します。




3．上框にストッパーを取付けた後、カバーを差し込みます。
（方向性がありますので向きに注意して下さい。）

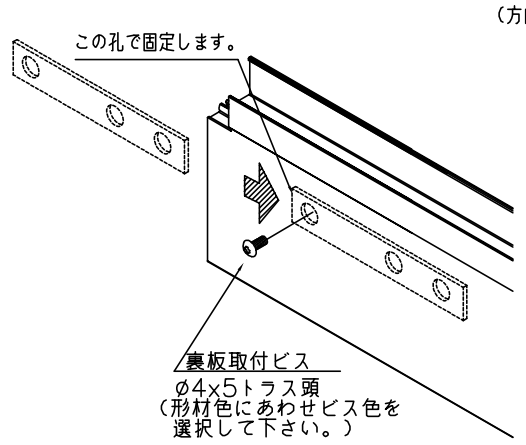



### ■テラスタイプに取付ける場合

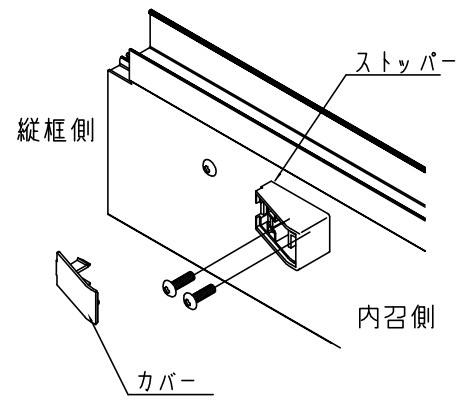



1．下框に上右図および下図の位置を参考にø4.5の孔を3箇所加工します。

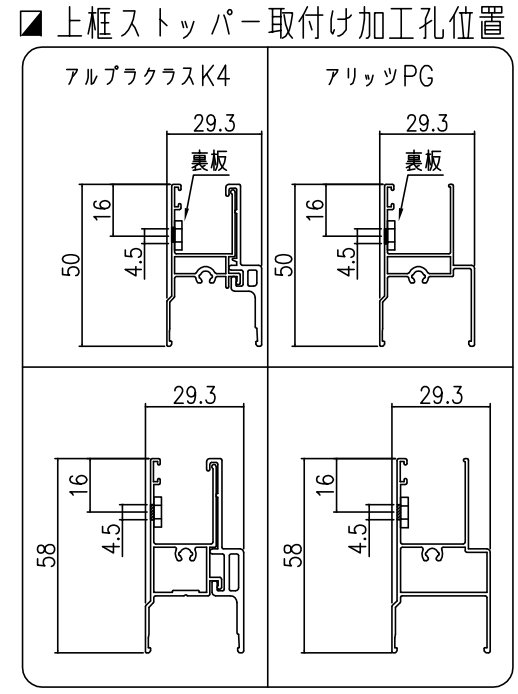
2．下框に裏板を下図の方向から挿入し加工孔にあわせて捨てビスで固定します。

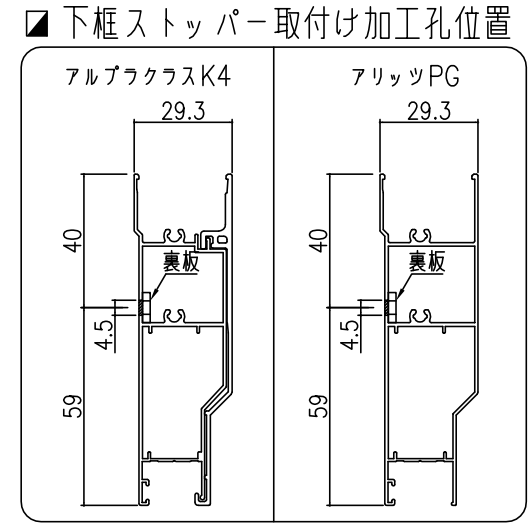



3．下框にストッパーを取付けた後、カバーを差し込みます。
（方向性がありますので向きに注意して下さい。）




## ◪ 上框ストッパー取付け加工孔位置




## ◪ 下框ストッパー取付け加工孔位置